

第 3 0 期

事 業 計 画

自 平成 2 5 年 4 月 1 日
至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

公益財団法人 市川市文化振興財団

公益財団法人 市川市文化振興財団

平成25年度 事業計画

基本方針

市川市文化振興財団は、平成23年4月1日公益財団法人に移行し、平成25年度は3年目を迎える。公益財団としてこの2年間に積み上げた実績を基に、財団の設立目的に掲げる「市民の文化芸術の普及及び向上のための文化芸術事業を行うとともに、市民の文化芸術活動を支援し、もって地域社会の発展と豊かな市民生活の形成に寄与する」活動をさらに強力に推進する。

一昨年の中東大震災の影響や米・欧の経済危機の影響から、経済の状況がなかなか向かない状況が続いていたが、昨今、ゆるやかな景気回復のきざしが見え始め、生活のゆとりとともに、国民の文化事業へも関心が高まることが期待される。また、元気な高齢世代が地域に増えることで、地域に根差した活動がいつそう活発化することも期待される。このため、地域の文化振興の一翼を担う当財団の役割もますます大きくなっていくものと思われる。

平成25年度は当財団の中核をなす市川市文化会館をはじめとする5施設の指定管理者としての期間が最終年度を迎えるので、これまでの総括を行い期間の仕上げの年にふさわしい事業を展開しながら次期指定管理につなげていく。また、公益財団法人としての社会的責任と役割を果たすため、ガバナンスの強化を図り、情報公開も積極的に行いながら、地域でいつそう親しまれ信頼される法人をめざす。

平成26年度からの次期指定管理期間には、市川市が利用料金制を導入することとしている。新しい制度にスムーズに移行し、それを契機にさらにコストの削減とサービスの向上が図れるよう、内部体制の強化と職員の意識改革を図り、市川市から引き続き指定管理者として指定を受けられる体制を整えていく。

事業

公益法人の認定を受けている事業区分は公益目的事業1事業、収益事業1事業、その他事業2事業であり、この構成は認定以降、変更がない。以下、この分類に沿って説明する。

なお、平成25年度予算を公益認定の要件である数値に照らすと、公益目的事業比率(公益認定要件は50%以上)では74%を超える。また、公益目的事業の収支相償も満たすものと見込んでおり、当財団は制度に基づく公益財団としての本来の姿を維持し、社会的職責も十分果たしていけるものと考えている。

(1) 公益目的事業（「地域の文化芸術を図る事業」）

公益目的事業は、指定管理者としての施設の管理運営のうち、公益目的にかかる使用に供する施設等の貸出、市川市からの文化事業の受託、財団としての自主事業で構成している。指定管理者としての事業は、文化会館、市民会館、行徳文化ホール、芳澤ガーデンギャラリー、木内ギャラリーの5施設で、施設の管理だけでなく、これらの施設で行う事業も指定管理者の事業として行っている。このほか、清華園、水木洋子邸、郭沫若記念館庭園の管理も受託している。

また財団が管理（指定管理）する施設を使った自主事業、学校や公共施設等に出かけて実施するアウトリーチ活動なども含め、さまざまな場所で市民が幅広いジャンルの文化芸術に身近に接する機会を提供している。

以下、公益目的事業を、公益認定を受けた事業の細目分類によって説明する。

① 文化芸術活動に資する施設の管理運営

指定管理は以下5施設とも管理の期間が平成21年4月1日から平成26年3月31日までとなっており、平成25年度はその最終年度に当たる。各施設の開館見込日数は以下のとおり。（施設名の「市川市」は省略）

文化会館	開館日数	307日
市民会館	開館日数	335日
行徳文化ホール	開館日数	330日
芳澤ガーデンギャラリー	開館日数	305日
木内ギャラリー	開館日数	305日

以上の指定管理施設の他に、市川市が所有する文化施設である郭沫若記念館、清華園、水木洋子邸等の管理業務を受託し、市民サポーター等の活動とともに施設の開放や施設にちなんだイベント等を開催する。

指定管理の施設については、利用者のいっそうの安全性、利便性向上を図るとともに、施設、設備の修繕・更新を必要に応じ行っていく。

また、利用料金制の導入に向け、条例の範囲内で、さらに使いやすい料金区分や貸出方法も検討する。

② 文化芸術の鑑賞の機会の提供

(a) 市川市補助金充当事業

市川市からの補助金充当事業は、鑑賞事業提供として、「井上ひさし顕彰事業 和田誠展」や毎年1月4日に実施している「議場コンサート」、及び年3回程度実施している老人福祉施設や学校などで行っている「サテライト事業コンサート」、木内ギャラ

リーでの「市川ゆかりの作家展」などを実施する。

新人アーティスト発掘と青少年育成を目指すものとして、「こどもアートフェスティバル」、「子供向け邦楽コンサート」、「市川フレッシュアーティストフェスティバル」「市川フレッシュコンサート」、新人演奏家コンクール関連事業などを実施する。さらに25年度から市内全域の中学高校生を対象とする「いちかわ未来の画家コンクール」を始める。

市民との協働事業としては、「市民文化サポーター」事業がある。音楽、美術部門におけるサポーター活動は今年度で6年目を迎えている。25年度に新たに市民文化サポーター募集を行い、養成講座を開講し、新規サポーター育成につとめ、市民との音楽、美術における協働事業のさらなる活性化に努める。

2007年に前理事長井上ひさし氏の提唱で始まった「よみっこ運動」によって、読書を通じ、社会貢献できることを学んだ多くの子供たちが育っているが、この事業のさらなる推進に努める。

市川ゆかりの作家展は市民談話室、木内ギャラリーなどで行い、創作作家の紹介にも努めていく。

市補助金充当事業は次の通り。

[文化会館]

- ・午後のクラシック（年5回）
- ・ブラスバンドフェスティバル（7月13日）
- ・市川フレッシュアーティスト（ストリートミュージシャン・ポピュラー）
（11月2日）
- ・市川フレッシュアーティストコンサート（3月2日）

[行徳文化ホール]

- ・子供向け邦楽コンサート（8月24日）
- ・あいあいコンサート（12月7日）

[芳澤ガーデンギャラリー]

- ・井上ひさし顕彰事業 和田誠展（4月20日～6月9日）
- ・市川こどもアートフェスティバル（8月）
- ・いちかわ未来の画家コンクール（11月9日～11月24日）

[木内ギャラリー]

- ・市川ゆかりの作家達展（年6回）
- ・子ども向けイベント（12月）
- ・てこな森 木内邸音楽会（年6回）

[市民会館]

- ・家族の週間ファミリーコンサート（11月）

[その他]

- ・新春議場コンサート（1月6日）
- ・市内各所 サテライトコンサート（年3回）
- ・新人演奏家事業(コンクール、演奏会他)（通年）
- ・サポーター事業（音楽）（年4回）
- ・サポーター事業（美術）（年3回）
- ・ボランティア事業（通年）
- ・市民協働事業（通年）
- ・市川よみっこ運動事業（通年）
- ・中山文化村事業（通年）
- ・談話室事業（文化の広場）（年6回）
- ・井上ひさし資料室（通年）

(b) 財団主催事業

文化芸術の鑑賞の機会の提供として、指定管理者が管理している施設を中心に、それぞれの施設の特質や地域特性、周辺環境などを生かした公演等を企画し実施する。

平成25年度はとくに、交響楽団の連続コンサートや、宝塚、山下達郎級のアーティスト、ジャズ奏者小曾根真のコンサートなども行う。また大人と子供が楽しめる公演としては「アニメソングライブ」「ウルトラマンライブ」なども行う。

京成電鉄が本八幡に本社を移転してくるので、京成と市川の歴史を振り返る機会としての「京成展」を行う。

[文化会館（日程確定のもの）]

- ・金子三勇士ピアノリサイタル（5月11日）
- ・アニメソングコンサート（6月2日）
- ・ウルトラマンライブ（7月27日）
- ・キエフ・バレエ学校ワークショップ（7月22日～25日）
- ・宝塚歌劇雪組公演（8月31日）
- ・若林顕ピアノリサイタル（9月14日）
- ・東京交響楽団ファミリーコンサート(バレエ)付（9月16日）
- ・クレージーケンバンド（9月20日）
- ・古今亭菊之丞独演会（9月27日）
- ・さだまさしコンサート（12月5日）
- ・ニューフィル千葉コンサート(楽器クリニック付)
（県民芸術劇場助成金）（12月14日）
- ・聖ソフィア・シュトラウス・オーケストラコンサート

(宝くじ文化公演の助成金) (1月18日)

- ・邦楽コンサート(クリニック付) (1月26日)
- ・オペラ「道化師全幕」(宝くじ文化公演の助成金申請中) (2月21日)
- ・小曽根真コンサート (3月21日)

[文化会館(日程調整中のもの)]

- ・ロビーコンサート (年3回)
- ・市川寄席 (年3回)
- ・山下達郎

[市民会館(日程調整中のものを含む)]

- ・はちまん寄席 (1月19日)
- ・芸術映画鑑賞会・講座付 (2月)
- ・芸術講座 (年2回)

[行徳文化ホール(日程調整中のものを含む)]

- ・宮本笑里ヴァイオリンリサイタル (4月13日)
- ・村治佳織&奏一ギターリサイタル (6月1日)
- ・行徳名人会 立川談春 (7月6日)
- ・永野英樹ピアノリサイタル (7月10日)
- ・沖仁 (9月28日)
- ・スギテツ (10月12日)
- ・おやこ寄席 (1月25日)
- ・行徳名人会 柳家小三治 (3月9日)
- ・がーまるちよば

[芳澤ガーデンギャラリー(日程調整中)]

- ・芳澤寄席 (8月)
- ・芳澤音楽会(ジャズ) (8月)
- ・京成電鉄展 (9月)

[木内ギャラリー]

- ・芳澤ガーデンギャラリー関連イベント

[その他]

- ・小島貞二記念清華寄席 (年4回)
- ・市民芸術文化賞受賞者関連事業 (通年)
- ・いちかわ文化交流会 (通年)
- ・水木洋子事業 (通年)
- ・友の会事業 (通年)

(共催事業)

- ・鈴木雅之コンサート（5月11日）
- ・室内楽の午後（5月19日）
- ・読売日本交響楽団（6月8日）
- ・宝塚歌劇雪組公演（8月31日～9月1日）
- ・市川で良い芝居を見る会（11月9日～10日）
- ・第8回市川フォトフェスティバル2013（11月～2月）
- ・スピッツコンサート（日程調整中）
- ・藤井フミヤコンサート（日程調整中）

(受託事業)

市川市の事業を受託、財団で企画、公演実施する。

- ・Iリンク スカイコンサート
- ・東山魁夷記念館コンサート
- ・市川市収蔵作品展
- ・平和寄席
- ・市川市成人式
- ・市川の文化人展

(ネットワーク協議会)

県下の11財団に呼びかけ、事業の連携、スタッフ研修などを定期的に行っている。

(文化交流会)

市川の文化人に呼びかけて、「月刊いちかわ」とともに、一年に一回、交流会を行っており、25年度も11月に開催予定。

(2) 収益事業等

公益認定の申請にあたって「公益目的外」とした事業は、収益事業として「物品販売事業」、その他の事業として「公益目的外事業以外の施設貸与」、「友の会運営事業」の計3事業がある。これらは、公益認定上は「収益事業等」として一括して扱われるため、ここでも同様の扱いをする。

① 管理する施設の利用者の利便に資する物品等の販売

管理する施設での、外部主催による公演のチケットの販売、施設利用者のための自動販売機による飲料、パン・菓子などのし好品の販売、財団キャラクターグッズ販売、展示関連グッズ販売、雨傘販売を行う。

② 公益目的として事業以外への施設の貸与

当財団が管理する施設は、文化芸術の振興にかかる使用のほか、それぞれの設置管理条例に基づき、福祉や地域活動にも供されている。また、条例の範囲であれば、企業等の活動にも利用できる。これらの利用に施設を貸し出すことは、当財団の公益目的事業とはとらえられないもので、これらは「その他事業」（収益事業等）としている。

また文化会館の駐車場の管理も、利用者の目的を特定できないので、これも同様に「その他事業」としている。

③ 友の会事業

当財団の事業に関心を持つ市民等を登録し、情報提供と主催、共催公演のチケットの割引販売等を行う。会員は年額2000円を納めることで、毎月のDMの郵送、主催公演チケットの優先予約、割引等の特典を受けることができる。平成25年3月2日現在の会員数は1317人。平成24年度より、web会員を募集し、その年会費は1500円であることで、web会員への移行も進んでいる。

今後はホームページを見直しし、情報を充実させ会員サービスも図っていく。

平成25年度収支予算書（正味財産増減計算書）

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

（単位 円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	[60,000]	[60,000]	[0]
基本財産受取利息	60,000	60,000	0
② 事業収益	[682,302,000]	[705,377,000]	[▲ 23,075,000]
入場料等収益	109,680,000	132,685,000	▲ 23,005,000
受託事業収益	571,621,000	571,691,000	▲ 70,000
広告料収益	1,000	1,000	0
著作権収益	1,000,000	1,000,000	0
③ 受取補助金等	[8,200,000]	[16,394,000]	[▲ 8,194,000]
自主文化事業補助金	7,000,000	10,000,000	▲ 3,000,000
助成金収益	1,200,000	6,394,000	▲ 5,194,000
④ 受取寄付金	[1,000]	[0]	[1,000]
受取寄付金	1,000	0	1,000
⑤ 雑収益	[11,768,000]	[10,219,000]	[1,549,000]
受取利息	100,000	50,000	50,000
チケット販売手数料	2,268,000	2,169,000	99,000
その他の雑収益	9,400,000	8,000,000	1,400,000
経常収益計	702,331,000	732,050,000	▲ 29,719,000
(2) 経常費用			
① 事業費	[692,275,570]	[726,342,735]	[▲ 34,067,165]
報酬	5,103,200	5,482,400	▲ 379,200
給料手当	148,663,350	149,788,295	▲ 1,124,945
賃金	54,945,990	55,742,885	▲ 796,895
福利厚生費	26,925,030	26,436,155	488,875
旅費交通費	500,000	500,000	0
会議費	1,000	1,000	0
通信運搬費	7,219,000	7,919,000	▲ 700,000
手数料	10,174,000	8,271,000	1,903,000
消耗品費	12,557,000	14,569,000	▲ 2,012,000
修繕料	12,911,000	12,911,000	0
印刷製本費	11,458,000	13,107,000	▲ 1,649,000
燃料費	222,000	222,000	0
光熱水費	77,132,000	78,740,000	▲ 1,608,000
広告宣伝費	8,200,000	8,990,000	▲ 790,000
委託料	283,956,000	311,760,000	▲ 27,804,000

賃借料	14,808,000	14,086,000	722,000
保険料	1,497,000	1,287,000	210,000
諸謝金	2,410,000	2,280,000	130,000
公租公課	12,415,000	12,458,000	▲ 43,000
負担金	178,000	834,000	▲ 656,000
減価償却費	1,000,000	958,000	42,000
② 管理費	[9,555,430]	[4,707,265]	[4,848,165]
報酬	1,275,800	1,370,600	▲ 94,800
給料手当	1,501,650	752,705	748,945
賃金	555,010	280,115	274,895
福利厚生費	271,970	132,845	139,125
会議費	50,000	50,000	0
交際費	200,000	200,000	0
諸謝金	3,329,000	1,701,000	1,628,000
公租公課	2,372,000	220,000	2,152,000
経常費用計	701,831,000	731,050,000	▲ 29,219,000
当期経常増減額	500,000	1,000,000	▲ 500,000
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	500,000	1,000,000	▲ 500,000
一般正味財産期首残高	33,844,851	32,844,851	1,000,000
一般正味財産期末残高	34,344,851	33,844,851	500,000
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	64,344,851	63,844,851	500,000

平成25年度収支予算書内訳表(正味財産増減計算書内訳表)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

科 目	公益目的事業		収益その他事業				法人会計	合 計
	公益 1 (文化振興)	小計	収益 1 (チケットほか)	その他 1 (施設貸与)	その他 2 (友の会)	小計		
I 一般正味財産増減の部								
1 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	60,000	60,000
事業収益	537,233,264	537,233,264	2,790,530	137,294,076	4,984,130	145,068,736	0	682,302,000
入場料等収益	107,486,400	107,486,400	0	0	2,193,600	2,193,600	0	109,680,000
受託事業収益	428,745,864	428,745,864	2,790,530	137,294,076	2,790,530	142,875,136	0	571,621,000
文化事業受託収益	7,698,000	7,698,000	0	0	0	0	0	7,698,000
公の施設管理受託収益	415,230,864	415,230,864	2,790,530	137,294,076	2,790,530	142,875,136	0	558,106,000
文化施設業務受託収益	5,817,000	5,817,000	0	0	0	0	0	5,817,000
広告料収益	1,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000
著作権収益	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	1,000,000
受取補助金等	8,200,000	8,200,000	0	0	0	0	0	8,200,000
自主文化事業補助金	7,000,000	7,000,000	0	0	0	0	0	7,000,000
助成金収益	1,200,000	1,200,000	0	0	0	0	0	1,200,000
受取寄付金	1,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000
受取寄付金	1,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000
雑収益	74,400	74,400	11,670,000	23,600	0	11,693,600	0	11,768,000
受取利息	74,400	74,400	2,000	23,600	0	25,600	0	100,000
チケット販売手数料	0	0	2,268,000	0	0	2,268,000	0	2,268,000
その他の雑収益	0	0	9,400,000	0	0	9,400,000	0	9,400,000
経常収益計	545,508,664	545,508,664	14,460,530	137,317,676	4,984,130	156,762,336	60,000	702,331,000
(2) 経常費用								
事業費	546,357,952	546,357,952	8,080,820	132,902,008	4,934,790	145,917,618	0	692,275,570
報酬	3,572,240	3,572,240	255,160	1,020,640	255,160	1,530,960	0	5,103,200
給料手当	111,722,760	111,722,760	3,003,300	32,435,640	1,501,650	36,940,590	0	148,663,350
賃金	41,292,744	41,292,744	1,110,020	11,988,216	555,010	13,653,246	0	54,945,990
福利厚生費	20,234,568	20,234,568	543,940	5,874,552	271,970	6,690,462	0	26,925,030
旅費交通費	372,000	372,000	0	128,000	0	128,000	0	500,000
会議費	1,000	1,000	0	0	0	0	0	1,000
通信運搬費	4,920,600	4,920,600	39,000	959,400	1,300,000	2,298,400	0	7,219,000
手数料	9,667,552	9,667,552	17,830	438,618	50,000	506,448	0	10,174,000
消耗品費	9,952,680	9,952,680	82,200	2,022,120	500,000	2,604,320	0	12,557,000
修繕費	9,605,784	9,605,784	0	3,305,216	0	3,305,216	0	12,911,000
印刷製本費	10,858,928	10,858,928	0	99,072	500,000	599,072	0	11,458,000
燃料費	165,168	165,168	0	56,832	0	56,832	0	222,000
光熱水費	57,386,208	57,386,208	771,320	18,974,472	0	19,745,792	0	77,132,000
広告宣伝費	8,148,800	8,148,800	0	51,200	0	51,200	0	8,200,000
委託料	233,012,512	233,012,512	1,989,980	48,953,508	0	50,943,488	0	283,956,000
賃借料	11,635,392	11,635,392	123,930	3,048,678	0	3,172,608	0	14,808,000
保険料	1,204,648	1,204,648	11,420	280,932	0	292,352	0	1,497,000
諸謝金	2,410,000	2,410,000	0	0	0	0	0	2,410,000
公租公課	9,317,936	9,317,936	120,940	2,975,124	1,000	3,097,064	0	12,415,000
負担金	132,432	132,432	1,780	43,788	0	45,568	0	178,000
減価償却費	744,000	744,000	10,000	246,000	0	256,000	0	1,000,000
管理費	0	0	0	0	0	0	9,555,430	9,555,430
報酬	0	0	0	0	0	0	1,275,800	1,275,800
給料手当	0	0	0	0	0	0	1,501,650	1,501,650
賃金	0	0	0	0	0	0	555,010	555,010
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	271,970	271,970
会議費	0	0	0	0	0	0	50,000	50,000
交際費	0	0	0	0	0	0	200,000	200,000
諸謝金	0	0	0	0	0	0	3,329,000	3,329,000
公租公課	0	0	0	0	0	0	2,372,000	2,372,000
経常費用計	546,357,952	546,357,952	8,080,820	132,902,008	4,934,790	145,917,618	9,555,430	701,831,000
当期経常増減額	▲ 849,288	▲ 849,288	6,379,710	4,415,668	49,340	10,844,718	▲ 9,495,430	500,000
2 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 849,288	▲ 849,288	6,379,710	4,415,668	49,340	10,844,718	▲ 9,495,430	500,000
一般正味財産期首残高	27,549,709	27,549,709	372,293	5,482,866	236,914	6,092,073	203,069	33,844,851
一般正味財産期末残高	26,700,421	26,700,421	6,752,003	9,898,534	286,254	16,936,791	▲ 9,292,361	34,344,851
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	30,000,000	30,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	30,000,000	30,000,000
III 正味財産期末残高	26,700,421	26,700,421	6,752,003	9,898,534	286,254	16,936,791	20,707,639	64,344,851